

「みんなの家」が完成！ 応急仮設住宅「宇城市当尾仮設団地」で第1号！！

本日、6月17日、宇城市当尾（とうのお）仮設団地の集会所が、熊本地震に伴い整備する「みんなの家」第1号として完成しましたのでお知らせします。

アートポリス事業の一環として取り組んだ東日本大震災や熊本広域大水害での「みんなの家」プロジェクトの経験を活かし、被災者の孤立等を防ぎコミュニティづくりにつながるようなプランとしています。

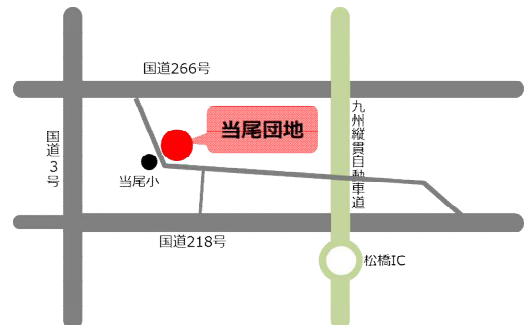
なお、6月18日（土）午後2時から午後3時まで（雨天決行）、現地にて報道見学会を開催します。蒲島知事も現地を視察する予定ですので、是非、お越しください。

（知事視察日程：午後2時30分～午後2時50分。囲み取材可。）

※ 本県では、熊本地震で被災された方々の痛みを最小化し、少しでも安らぎを感じていただけるよう、応急仮設住宅の集会所や談話室として木造の「みんなの家」約60棟の整備に取り組んでいます。

<「みんなの家」第1号の概要>

1. 場所 宇城市当尾仮設団地（宇城市松橋町曲野1624-22）
2. 構造等 木造平屋・60㎡・集会所
3. 特徴
 - ・ 県産木材や県産畳の温もりが感じられる設え（しつらえ）とすることで、居心地が良く、安らげる空間を実現。
 - ・ 土間空間や屋外に縁側を備えることで、いつでも、誰でも、気軽に立ち寄ることができコミュニティ形成を促進。
4. 補足 県全体では集会所（60㎡）と談話室（40㎡）を約30棟ずつ（合計約60棟）整備する予定



お問合せ先

○建築課 西村 内線 6230

○熊本県すまい支援PT

住宅対策チーム 椎場 内線 7668

住宅課 小路永、久原 内線 6250